

日本最古の観音巡礼 **西国三十三所** 草創1300年記念事業



三十三所 草創1300年
月参り巡礼 特別印

特別な法要と特別な御朱印

西国第13番札所

石山寺で月参り巡礼を齋行します

月参り巡礼

災害復興と世の安寧を願う特別な法要を厳修。観音菩薩像をイメージした特別印を押印します。月参り巡礼は、2016年4月に第1番札所の青岸渡寺より始まり、2019年1月より二巡目に入りました。

2020年は、1月18日(土)に西国第13番札所石山寺で齋行。2月には西国第14番札所園城寺(三井寺)、3月には西国第15番札所今熊野観音寺で齋行いたします。



日程 2020年1月18日(土)
法要 10時～



草創1300年記念 特別印/石山寺

西国第13番札所石山寺

月を見るなら石山寺。石山寺から見る月と、琵琶湖の情景を讃えた「石山秋月」は、近江八景のひとつ。この月を見て、紫式部は「源氏物語」の着想を得たといわれています。また、境内のあちこちで観られる巨石は、天然記念物の硅灰石。巨大な岩盤の上に建つ、ダイナミックな景観も石山寺の魅力のひとつです。広大な境内では、早春の梅から始まり、一年を通じて四季折々の花が楽しめます。令和2年は新天皇の御即位を記念して、3月18日から6月30日まで、勅封秘仏である本尊、如意輪観世音菩薩を特別公開。約5メートルもの巨大な像は、その穏やかな表情で、溢れんばかりの慈悲の心を伝えます。

拝観時間 8時～16時30分(入山は16時まで)

入山料 600円

〒520-0861 滋賀県大津市石山寺1-1-1

☎ 077-537-0013 駐車場有

JR琵琶湖線石山駅から京阪バス大石小学校行き、石山団地行き(野々宮経由)、新浜行き、南郷二丁目東行きで約10分、「石山寺山門前」下車すぐ
または京阪電車石山坂本線石山寺駅下車、徒歩約10分



秋の石山寺月見亭

西国三十三所は2018年に草創1300年を迎えました。

2020年12月18日(金)まで、記念事業期間だけの特別な行事を展開しています。

西国三十三所「観音菩薩は33の姿になって人々を救う」

西国三十三所は、和歌山県、大阪府、奈良県、京都府、滋賀県、兵庫県、岐阜県の2府5県にまたがる33の寺院を巡る日本最古の観音巡礼。その歴史は養老2年(718年)にさかのぼります。奈良の長谷寺の徳道上人は、病で仮死状態となったとき、閻魔大王から、三十三所の観音霊場の功德を世の中に広めるようにと33の宝印を授かりました。

今や大ブームの御朱印。そのルーツは西国三十三所に

閻魔大王の約束の証である宝印を33すべての寺院で集めると、極楽往生の通行証となる。これが西国三十三所観音巡礼の始まりであり、現在の「御朱印」のルーツとなりました。今や大ブームの御朱印集め。人気の秘密は、そのご利益はもとより、どれだけ眺めても見飽きない筆文字の美しさにあります。

石山寺御朱印



参拝の後は甘いものでほっこり。笑顔を誘うスイーツ巡礼

スイーツには人の心を和ませる力がある。西国三十三所の札所寺院では「スイーツ巡礼」と称し、各寺院がおすすめの認定スイーツをご案内しています。参拝の疲れを癒すお楽しみとして、またご当地のお土産としてぜひお試しください。



石山寺認定スイーツ 本わらび餅と抹茶(茶丈藤村)



石山寺認定スイーツ 石餅(叶匠壽庵)



西国三十三所は
令和元年度日本遺産に認定されました

日本遺産

お問合せは西国三十三所札所会事務局まで
京都市中京区新町通三条上ル町頭町112 菊三ビル501
☎ 075-744-6233 Fax 075-744-6236 info@saikoku33.gr.jp



近江六札所限定 土鈴 浄土の鳥(孔雀)